



Title	会員による著書・共著紹介
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 1988, 27, p. 192-192
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/52702
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

会員による著書・共著紹介

今回、都合により書評できなかった本学会会員による著者、共著を紹介します。

- 相川浩著「建築家アルベルティークラシズムの創始者一」、1988年、中央公論社
15世紀イタリアの建築家であり、芸術理論家でもあったレオン・バティスタ・アルベルティについての長年の研究成果です。
- 井関和代著「ハルマッタンの空の下—サハラ南縁・藍染紀行—」1988年、いんてる社
1982年にナイジェリアへ研究調査旅行された時の、藍染を中心とした調査された様子が書かれたものです。
- 金田民夫著「美學者の旅日記—世界ひとり歩き—」1988年
金田会員が1964年に世界中を旅行された時の、世界美術行脚日記です。
- 柳原明彦著「型で作るやきもの—型成形の基本と実際—」—新技法シリーズ—、1988年、美術出版社、近年『彩練』という技法を工夫された柳原会員の経験に基づく技法書です。
今回紹介できたのは、編集部で把握できたかぎりのものです。もし見逃した著書がありましたら、その会員におわび申し上げます。今後も編集部に情報をご提供下さい。